



台南園區西北区第2分区南科九路に箱型ブリッジが完成

基礎施設が整っている

台南園區西北区第2分区開発工事完工

台南園區第二期基地西北区第2分区開発工事施工面積約23ヘクタールは2007年6月4日に竣工した。40メートル道路の長さは約780m、30メートル道路の長さは約270m、16メートル道路の長さは約771mで、東は第一期基地と結び、北及び西は特定区に接する。また国道1号の安定ジャンクションおよび台南県開發の樹谷園区と結べば、一つのまとまった交通網が完成する。さらに本園区には「生活機能型」自転車道と「運動レジャー型」自転車専用道路網が設置され、「運動レジャー型」自転車道は公園・緑地・名勝の風景スポットなどを結び、「生活機能型」自転車道は安全性を考慮して30メートル幅の以上の道路には自転車専用道を設けて車道と区分している。



自転車ロード



道爺湖

迎曦湖

ロハス南科・悠々人生



高雄園区第2期第1区道路交通システム完成

高雄園区第2期第1区開発工事完工

高雄園区第2期第1区開発工事施工面積約134ヘクタールは園の東側に位置し、2007年11月11日に竣工した。東は三爺村に、南は北嶺村に接し、西は高雄園区西側基地の道路網に結ぶ交通網が更に地域の便利性を図っている。また、「立大食品会社」前には省道台1線との交差点が整備され、ネックとなっていた交通問題とその近くにいる住民の交通の安全を確保しつつ解決した。

ブロードバンド通信の整備

台南園区第二期基地は2007年までにライフラインを完成した。また内政部営建署によるM台湾計画に呼応して、台南園区第一期基地内にブロードバンドを設置し、ネット業者に光ケーブルをひかせている。台南園区第一期基地のブロードバンドは3期に分けて敷設された。第1期(2006年)は南科南路、南科北路および西拉雅大道、第2期(2008年)は西拉雅大道以北、第3期(2008年)は西拉雅大道以南の区域にそれぞれ施工し、その延長は約55キロに達する予定で、2007年度中に13.917キロを完成した。第一期基地のブロードバンドが完成すると、台南園区全域の通信環境が整う。

台湾電力新嘉民から南科一、二路電気ケーブルを稼働

台南園区南科超高压変電所において台湾初のXLPE 345kV超高压地下ケーブルを採用。嘉民～南科一、二路、南科～龍崎一、二路に続き2007年8月末には新嘉民～南科一、二路と6回路が開通し、現在二進二出の電気供給を行っている。ケーブルの運転状況を正確に把握するため、一本一本のケーブルには温度センサーを付設しているほか、ターミネーションとケーブルに設置された油漏れ警報、温度センサー、差動継電器保護などのシステムにより、ケーブル事故ゼロの目標を目指している。